

奈良女子大学生協 能登半島地震募金と防災グッズ販売



[激甚災害支援
・防災]

取り組み概要

日時：2024/1/24~

場所：奈良女子大学生協購買

参加者数や組合員の反応：購買に立ち寄った組合員が無料配布のクッキーにつられて、防災グッズや募金に目を向けていた。

背景や概要：2024年1月1日の能登半島地震の発生を受けて、当該地域への支援のため、募金活動を行いました。それに伴い、防災クッキーの無料配布、防災セットの半額販売を行いました。

災害を自分ごと

POINT.1

迅速な取り組み実施



奈良女子大学生協購買にて、奈良生協より供給された防災クッキーの無料配布（700個）、被災地への募金活動、防災セットの半額での販売を行いました。

この取り組みは能登半島地震を受け、素早い対応を優先するため、企画書などの作成をせず実施された取り組みです。社会の動向に迅速に対応した取り組みを行うことで、組合員の生活に寄り添った大学生協づくりができています。

POINT.2

組合員の助け合いの心

被災地への支援のために本大学生協購買にて、募金活動が行われました。募金活動を通して、本大学生協が助け合いの心を体現するとともに、組合員にも助け合いの心が育まれる取り組みであるといえます。また、大学生協という組合員にとって身近な場所で募金活動が行われることによって、支援が行いやすい環境が整っているといえます。



POINT.3

組合員自身の行動を促進



募金活動などとあわせて、防災セットの販売を通常価格の半額にて行いました。商品POPには「これをきっかけに防災について考えてみませんか」と書かれており、日本国内における災害に対して支援を行うだけでなく、組合員が自分の生活を見直すきっかけづくりができていました。災害を自分ごととして捉えることができるような声掛けを通じて、組合員自身が考え行動することを促していました。